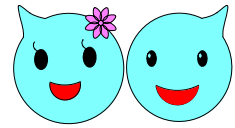




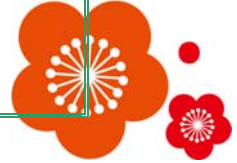
下水道公社だより

2016年冬季号（第54号）



目次

年頭ご挨拶
 普及啓発事業等の実施状況について
 下水道ポスターコンクール応募作品数及び入賞者作品紹介
 平成27年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会日程
 平成27年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験結果
 その他の活動紹介



年頭ご挨拶

当社は、下水道知識の普及啓発、市町村下水道及び流域下水道施設の維持管理の支援に関する事業を通じて、県民の生活環境の改善や公共用水域の水質保全の一端を担ってまいりました。これまで、受託や履行確認などにより阿武隈川上流域下水道の4処理区の適正な維持管理に努めるとともに、「下水道まつり」等の普及啓発事業や下水道排水設備工事責任技術者資格認定業務、設計積算受託業務などを実施し、市町村の支援に努めてまいりました。

県内の下水道普及率は50%を上回ったばかりであり、公共下水道の更なる普及が求められる状況にありますが、昨年は、下水道法が改正され維持修繕基準が創設されるなど、下水道においても本格的な管理の時代がスタートした年と言えるのではないかと思います。

本県においても少子高齢化や人口減少等が急速に進む中、住民の安全で快適な暮らしを確保するためには、下水道事業の持続的、安定的運営に向けた備えを進めていくことが新たな課題となってきているものと思われます。

当会社といたしましては、昭和63年以来培ってきた下水道に関する技術の更なるレベルアップを図るなど新たな課題への対応力を高め、公益財団法人として市町村や県の支援を通して、県民の皆様にお役に立てる事業を積極的に展開してまいりますので、今年もご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

普及啓発事業等の実施状況について

平成27年度、下水道の普及啓発事業及び市町村が実施する下水道事業を支援するため下記事業を行ってまいりました。

今年度の事業利用の申し込みにつきましては、下水道災害発生時資材支援事業及び市町村下水道事業相談を除き、12月末日で終了しました。利用例等を掲載しておりますので、参考にしていただき、来年度もどうぞご利用ください。

なお、各事業の詳細及び様式等はホームページ（<http://www.fspc.or.jp>）をご覧ください。

(H27.12.31 現在)

事業名	実績	利用例等
下水道ふれあいバス助成事業 県内の学校教育機関等が対象施設(県北浄化センター・県中浄化センター・あだたら清流センター・大滝根水環境センター・会津若松市下水浄化工場)の見学を実施する際に、移動に利用するバスの借上げ費用を助成する事業です。 ※対象施設のみでも、対象施設とそれ以外の施設の見学でも助成対象となります。	小学校8校9台	対象施設のみ(全額助成) 4校 対象施設及びその他施設(1/2助成) 4校 ※併せて見学が実施されたその他施設…ゴミ処理施設、浄水場、ダム、水源

<p>普及啓発活動に係る広報資材支援事業</p> <p>地方公共団体及び学校教育機関、団体等が、福島県内で下水道の普及啓発を目的として行う活動で使用する広報資材を無償(送料は除く)で貸与又は提供する事業です。</p>	<p>6市3町1村</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の普及啓発イベント等にてリーフレットの配布、パネルの展示 ・普及啓発活動を行う店舗内でDVDを上映 <p>〈実際に貸出された広報資材の一例〉</p>  <p>パネル (サイズ: A1)</p>
<p>地域下水道まつり支援事業</p> <p>県内市町村等が実施する、下水道の普及啓発を目的としたイベント活動に要する費用を助成する事業です。</p> <p>※イベント活動は、市町村単独で行うもののほか、産業祭・文化祭など、他の地域イベントと連携を図り、下水道の普及啓発を目的としてブース出展を行うものも含まれます。</p>	<p>6市5町</p>	<p>〈助成費用の使用用途の一例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道PRグッズの購入(エコバッグ、マグカップ、ポケットティッシュ、絆創膏、文房具等) ・下水道のぼりの制作 ・ポップコーン、綿菓子等消耗品の購入
<p>水環境に関する活動助成事業</p> <p>県内の営利法人でない団体が行う、下水道の普及促進や良好な水環境の保全に関する活動等に要する費用を助成する事業です。</p>	<p>5団体</p>	<p>〈活動例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質調査、河川・池沼の生物・汚泥調査 ・調査結果等の報告会、説明会等開催
<p>げすいどう文庫助成事業</p> <p>県内で実施されている下水道事業に対して、より一層理解を深め、興味を持ってもらうことを目的に、県内の学校教育機関を対象に、下水道のしくみや役割について記述のある児童図書の購入費用を助成する事業です。</p>	<p>小学校1校</p>	<p>〈助成図書一例〉</p>  <p>まちの施設たんけん 「水道・下水道」</p>
<p>出前講座</p> <p>県内で実施されている下水道事業に対して、より一層理解を深め、興味をもていただくことを目的として、県内の学校教育機関を対象に、総合科目等の時間に職員を派遣して下水道に関する講義を行う事業です。</p>	<p>小学校8校</p>	<p>〈実施内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道のしくみについて説明(微生物の紹介) ・水の循環について説明 ・児童全員によるパックテスト検査の実施 ・ビデオ鑑賞 <p>※実施時間は45分～120分</p>
<p>下水道災害発生時資材支援事業</p> <p>県内の市町村等を対象に、下水道災害発生時に公手が備蓄保有している災害対応資材等の貸し出しを行う事業です。</p> <p>※イベント展示用としての貸出も行います。</p>	<p>1市1村</p>	<p>〈イベント展示用として貸し出したマンホールトイレ〉</p> 

下水道ポスターコンクール応募作品数及び入賞者作品紹介

下水道ポスターコンクールに多数のご応募をいただき、ありがとうございました。応募作品数は下記のとおりです。来年度も、多数のご応募お待ちしております。

浄化センター名	応募校数	応募作品数	流域関連市町村
県北浄化センター	24校	91作品	福島市・伊達市・桑折町・国見町
県中浄化センター	34校	190作品	郡山市・白河市・須賀川市・本宮市・鏡石町・西郷村・矢吹町
あだたら清流センター	12校	58作品	二本松市
大滝根水環境センター	10校	115作品	田村市
計	80校	454作品	8市4町1村

入賞作品のうち、理事長賞受賞作品をご紹介します。なお、入賞作品集は準備が整い次第、当公社ホームページに掲載いたします。

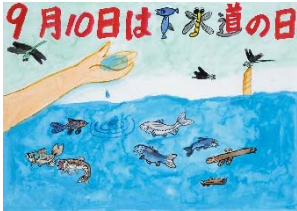
低学年の部

(県北浄化センター)

(県中浄化センター)

(あだたら清流センター)

(大滝根水環境センター)



福島市立鳥川小学校 3年
阿部 蒼空乃 さん

郡山市立富田東小学校 2年
横山 知明 さん

二本松市立渋川小学校 3年
樽井 翔 さん

田村市立船引小学校 3年
奥山 真波 さん

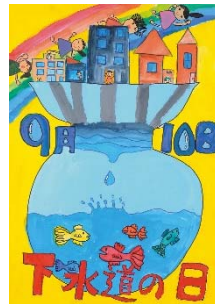
高学年の部

(県北浄化センター)

(県中浄化センター)

(あだたら清流センター)

(大滝根水環境センター)



福島市立鳥川小学校 6年
横山 佳音 さん

郡山市立緑ヶ丘第一小学校 4年
矢内 文香 さん

二本松市立小浜小学校 6年
照井 綾香 さん

田村市立菅谷小学校 6年
蒲生 結香 さん

平成27年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会日程

平成27年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会を、下記により開催しています。下水道排水設備工事責任技術者登録の有効期間は5年間であるため、登録期間満了後も引き続き登録を受けるときは、技能・技術の維持及び最新技術の習得等を目的とする更新講習を受講しなければなりません。

平成27年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会の日時及び会場

年 月 日	会 場	対 象 地 区 (参考)
平成27年12月10日(木)	会津アピオ	会津方部の方
平成27年12月24日(木)	郡山ユラックス熱海	中通り方部の方
平成28年1月14日(木)	ウィル福島	中通り方部の方
平成28年1月21日(木)	鹿島農村環境改善センター	浜通り方部の方
平成28年1月28日(木)	郡山ユラックス熱海	中通り方部の方
平成28年2月3日(水)	いわき明星大学	浜通り方部の方
平成28年2月17日(水)	郡山ユラックス熱海	中通り方部の方

平成27年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験結果

本年度の「下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験」は、平成27年11月1日(日)に『日本大学工学部』において実施しました。試験結果については、平成27年12月1日(火)に合格通知を合格者へ送付するとともに、公社のホームページに合格者の受験番号を掲載しております。

また、合格者には合格証とともに、「責任技術者登録申請書(新規)」を送付していますので、登録を希望する合格者の方は、平成28年1月29日(金)までに公社への申請が必要となります。

なお、新規登録者への技術者証の送付は、3月中旬の予定です。

【平成27年度試験結果】※()内は平成26年度結果

受験者数： 229名 (218名)

合格者数： 115名 (119名)

合格率：50.2% (54.6%)

その他の活動紹介

職員間の親睦及び健康増進並びに下水道の普及啓発を目的として、有志でランニングクラブを結成して活動しています。“つなごう「タスキ」と「下水道」”をスローガンに、下記大会に参加いたしました。

1. 「第5回仙台リレーマラソン」1周1.4kmを10人で約30周(42.195km)を走る競技

日時：平成27年11月8日(日)

記録：2時間55分53秒(総合32位/333チーム)



2. 「第4回二本松市一周駅伝競走大会」24.9km(8区間)

日時：平成27年11月28日(土)

記録：1時間54分39秒(一般の部11位/15チーム)



公益財団法人 福島県下水道公社

〒960-8041 福島市大町5番6号 日本生命福島ビル2F

TEL 024-524-3510(代)

FAX 024-524-3513

Homepage: <http://www.fspc.or.jp> E-mail: somu@fspc.or.jp

※本誌のお問い合わせについては、総務部総務課までお願いします。



ふくしまから
はじめよう。